

調査研究資料 No.130-1  
2012



平成23年度  
食料品製造業（肉加工品製造業）に係る  
総合的かつ体系的な職務分析の推進に関する  
調査研究

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

職業能力開発総合大学校能力開発研究センター

ISSN 1340-2404

調査研究資料 No.130-1  
2012

THE INSTITUTE OF RESEARCH AND DEVELOPMENT  
POLYTECHNIC UNIVERSITY

平成23年度  
食料品製造業（肉加工品製造業）に係る  
総合的かつ体系的な職務分析の推進に関する  
調査研究

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

職業能力開発総合大学校能力開発研究センター



## はじめに

世界規模で経済が低迷する中、わが国においては少子・高齢化が進行し、就業構造や労働市場の形態も大きく変わってきています。さらに、社会・経済情勢や産業構造の変化などを背景として、産業界、事業主団体、企業等は今まで以上に競争力を付けることが要求され、そのため、様々な変化に対応できる人づくりの強化を図るため、多種多様な職業訓練や教育訓練の機会を確保する必要があります。

しかしながら、教育訓練の実態は個々の企業により異なっています。能力開発に積極的な大企業においては、海外進出等のグローバル化やIT化等の技術革新に対応するため、集合研修などのOff-JTのほか、労働者自らが能力を向上するための支援も試みられています。一方、中小企業では、人材育成の必要性を認識しながらも、日々の業務が優先され、取り組みが遅れている状況にあります。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（以下、「雇用支援機構」という）では、このような中小企業の人材育成の取り組みを支援するため、職業能力開発関係機関や中小企業等産業団体と連携を図り、毎年度産業分野や業種を新たに選定し、具体的かつ体系的に職務内容を分析し、仕事の体系（以下、「職業能力体系」という。）のモデルデータ化を進めています。

本資料は、社団法人日本農業法人協会の協力を得て、食料品製造業（肉加工品製造業）における職業能力体系をモデル化したものです。農業からの肉加工品製造業へ新規事業展開を考えている個別企業においては、この体系を基に独自の職業能力体系を作成するとともに研修の体系を整備し、人材育成環境を整備されることを期待します。

また、開発された職業能力体系は、雇用支援機構の実施する各職業訓練コースの設定・評価・見直しという一連のPDCAサイクルを軸とした職業訓練の質の保証や、職業訓練全体の水準の維持・向上のための標準データとし不可欠であり、国の教育訓練プログラム等の均質化、維持・向上を図るための基本データにもなりますので、各職業能力開発施設等関係機関においても、本資料を活用し、食料品製造業における人材育成の基盤構築に係る取り組みへの支援等にも活用していただきますようお願いいたします。

最後に、本調査研究を進めるにあたりご協力いただいた社団法人日本農業法人協会をはじめとする作業部会委員等に心より感謝を申し上げます。

2012年3月

職業能力開発総合大学校  
能力開発研究センター  
所長 猪狩 安充

平成 23 年度

食料品製造業(肉加工品製造業)製造業に係る総合的かつ体系的な  
職務分析の推進に関する調査研究

(敬称略、順不同)

◎作業部会委員

伊藤 秀雄	有限会社伊豆沼農産	代表取締役
石川 聖浩	有限会社一関ミート	代表取締役社長
阪上 泉	株式会社湘南びゅあ	専務取締役
伊藤 享明	伊藤事務所	
上野 一彦	社団法人日本農業法人協会	参事
山中 邦夫	社団法人日本農業法人協会	事業課長

◎オブザーバー

高木 圭介	農林水産省経営局経営局	就農・女性課	課長補佐
齋藤 善政	農林水産省経営局経営局	就農・女性課	経営専門職
永野 朝子	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構	求職者支援訓練部	能力評価課 課長補佐
松田 篤史	同	求職者支援訓練部	能力評価課 係長

◎事務局 (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構  
職業能力開発総合大学校 能力開発研究センター

田野 倉 悟	開発研究部	部長
鐵本 運一	同	調査研究室 室長
横山 知子	同	調査研究室 研究員
工藤 晋司	同	調査研究室 研究員

研究担当室

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構	職業能力開発総合大学校
能力開発研究センター 開発研究部	調査研究室

## 目次

### 第1章 調査研究概要

1-1 調査研究概要	3
(1) 生涯職業能力開発体系整備の背景	
(2) 食料品製造業(肉加工品製造業)の選定の経過	
1-2 食料品製造業(肉加工品製造業)の分類	5
1-3 肉加工品製造業とは	5
(1) 肉加工品製造業の製品による分類	
(2) 肉加工品製造業の業務の特徴	
(3) 肉加工品製造業の安全・衛生管理	

### 第2章 農業法人が実施する肉加工品製造業の現状と課題

2-1 農業法人と畜産業を取り巻く環境	11
(1) 販売目的の豚を飼養している農業経営体(組織経営体)	
(2) 豚肉価格の推移	
(3) 畜産業従事者数の推移	
(4) 畜産業の人材確保・育成の課題	
2-2 食料品製造業(肉加工品製造業)界を取り巻く環境	15
(1) ハム・プレスハム・ソーセージ・ベーコン等の市場動向	
(2) 農業の6次産業化に対する国の動き	
2-3 農業法人が実施する肉加工品製造に係る経営上の課題	17
(1) 市場開拓	
(2) 商品の高付加価値化(ブランド化)	
(3) 食品衛生管理者の実態と育成	
2-4 キャリアルート	18
(1) 賃金統計	
(2) キャリアイメージ	

### 第3章 食料品製造業(肉加工品製造業)の職務分析の流れ

3-1 食料品製造業(肉加工品製造業)の職務分析に係る調査研究の流れ	23
3-2 食料品製造業(肉加工品製造業)の業務の流れ	24
3-3 食料品製造業(肉加工品製造業)職務分析データ構築に係る	

部門・職務等の概要と整理のポイント	25
(1) 「食料品製造業（肉加工品製造業）の経営・管理事務に関する職務分析」にあたっての整理のポイント	
(2) 「食料品製造業（肉加工品製造業）の生産に関する職務分析」にあたっての整理のポイント	
<b>第4章 生涯職業能力開発体系について</b>	
4-1 生涯職業能力開発体系とは	29
(1) 生涯職業能力開発体系の特徴	
4-2 人材をめぐる環境変化と求められているもの	30
4-3 生涯職業能力開発体系の構成	31
(1) 様式1（生涯職業能力開発体系）	
(2) 様式2（職務別職業能力体系）	
(3) 様式3（職務別能力要素の細目）	
(4) 様式4（職務別能力要素の細目の内容）	
(5) 様式5（職業能力開発体系）	
(6) 様式6（目標別職業能力開発体系）	
(7) 様式7（カリキュラム）	
4-4 生涯職業能力開発体系を活用した人材育成の流れ	38
4-5 生涯職業能力開発体系のデータ構造	39
<b>第5章 職業能力体系（モデルデータ）について</b>	
5-1 生涯職業能力開発体系における用語の定義	43
(1) 職務分析とは	
(2) 職業能力体系（モデルデータ）とは	
5-2 職務分析にあたっての区分方法	43
(1) 部門	
(2) 職務	
(3) 仕事	
(4) 作業	
(5) 作業に必要な知識及び技能・技術	
5-3 職務分析にあたってのレベル区分と「仕事」の概念	45
5-4 職務分析結果の表記方法等	46
(1) 「仕事」、「作業」の表記方法	
(2) 「知識」及び「技能・技術」の表記方法	

## 第6章 まとめ

6-1 食料品製造業(肉加工品製造業)における職業能力体系 (モデルデータ)の活用	51
6-2 職業能力体系(モデルデータ)の評価・検証の必要性	51
6-3 職業能力体系(モデルデータ)の普及のあり方	52

## 資料

- 資料1 職務構成表
- 資料2 職務構成表(作業名まで)
- 資料3 様式1(生涯職業能力開発体系)
- 資料4 様式2(職務別職業能力体系)
- 資料5 様式3(職務別能力要素の細目)
- 資料6 様式4(職務別能力要素の細目の内容)

